

平和台図書館 図書館利用者懇談会

- 1 日時 令和5年11月6日(月) 第一部：14時～15時 第二部：15時15分～16時
- 2 場所 第一部：平和台図書館 3階会議室 第二部：平和台図書館 1階ロビー
- 3 出席者 利用者 19名(第一部：15名 第二部：10名)
図書館 4名
(平和台図書館長、副館長、館長代理＝児童青少年サービス担当チーフ、地域連携事業担当者)
- 4 テーマ 第一部：「平和台図書館の事業紹介と展望
～理想となる地域連携を目指して～」
※図書館関連団体や近隣施設を主な対象として
情報共有およびより良い連携に関する意見聴取を目的とする。
第二部：「教えてください！平和台図書館に求めるサービス」
※個人利用者を対象として、
具体的な図書館サービスについての意見聴取を目的とする。
- 5 配付資料 (1)平和台図書館事業紹介(令和4年度下半期～令和5年度)
(2)平和台図書館まちあるきマップ
(3)へいわだいだより(一般向け広報誌) 令和5年11月号
(4)へいわだいポッポだより(児童向け広報誌) 令和5年秋号
※(2)～(4)は会場内特設コーナーにて陳列配布
- 6 次第 (1)平和台図書館長挨拶
(2)図書館職員および参加者の自己紹介
(3)図書館事業の説明
(4)懇談(第二部懇談前にはふるさと紙芝居の実演あり)
(5)平和台図書館長挨拶

平和台図書館利用者懇談会 会議録

[第一部開始]

1 平和台図書館長挨拶

それでは定刻となりましたので、懇談会を始めさせていただきます。

平和台図書館館長です。本日はご参加ありがとうございます。また平素より平和台図書館の事業に協力をいただきまして感謝申し上げます。

本題に入る前に、まずは配付資料を確認させていただきます。

「平和台図書館事業紹介」という冊子、参加者アンケートどちらもお手元にありますでしょうか。

<全出席者の資料が用意されていることを確認>

ご確認ありがとうございます。

前回に続き、今回も2部制で実施します。

第一部は午後2時から午後3時までの1時間を予定し、「平和台図書館の地域との連携」をテーマに、皆様からご意見を頂きたいと思えます。

第二部は会場を1階のロビーに移し、図書館を利用して個人的に思う事、図書館サービスへの要望についてお話をうかがいます。

本題に入る前にまずは事務連絡をさせていただきます。

練馬区立図書館全12館1分室の懇談会の会議録、いただいたご意見の概要、参加者アンケートの結果は、後日、個人名を伏せた形で図書館ホームページにて公開させていただきます。そのため本日の懇談会の発言を録音させていただきますので、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

また当懇談会では練馬区立図書館全体に関する質問など、その場ではお答えしかねる場合もございますのでご了承ください。今月11日には光が丘図書館にて利用者懇談会が開催されます。練馬区立図書館全体に関するご意見をお持ちの方は、よろしければご参加ください。

2 図書館職員および参加者の自己紹介

図書館職員→参加者の順で自己紹介を行う。

図書館職員：館長、副館長（一般向け・障害者向け事業担当）

館長代理（児童青少年サービス担当チーフ）、地域連携事業担当者

3 図書館事業の説明

懇談会配付資料「平和台図書館 事業紹介（令和4年度下半期～令和5年度）」を基に館長による説明を行う。

■一般向け事業

- ・永井潔アトリエ館との連携事業は、地域にお住いの方にもまだ十分に知られていない魅力的な施設を、図書館から発信するというコンセプトで計画しました。
- ・ちがや馬飾り制作ワークショップは、練馬区の無形民俗文化財のPRと、地域の団体の活動支援を目的とした事業です。
- ・出版社との連携事業では、牧野富太郎をテーマに編集者視点で読み解く講演会を実施しました。
- ・有名翻訳家との連携事業、美術史家との連携事業も実施しております。
- ・高齢者向け事業では、東京都と連携しスマートフォン相談会などを実施しております。

■児童向け事業

- ・定例行事の参加者増を目的に、おはなし会スタンプ企画を導入しました。
- ・「ふゆのおたのしみ会」はパネルシアターピーかぶー様、「なつのおたのしみ会」は夢まあるく舎様といった地域団体と連携しております。
- ・人気絵本作家との連携事業も年1回実施しております。

- ・「おそとでおはなし会」は図書館中庭を活用して、パネルシアターや大型絵本を楽しんでもらいました。通行する方々への事業周知の効果もありました。
- ・「こどもへいわだいよせ」では、地域の大学との連携を図っています。日本大学芸術学部落語研究会の学生を招いて実施しております。

■青少年向け事業

- ・「海外文藝講座」は有名翻訳家との連携事業です。今月12日に第3回の実施を控えております。
- ・創業支援機関の日本政策金融公庫との連携事業では、青少年向けに「起業」「社会課題解決」をテーマにしたイベントを実施しました。

■バリアフリー事業

- ・「つなげよう広げよう交流の輪」は、本日の懇談会にご出席の氷川台福祉園の皆様にも参加いただいているイベントです。
- ・バリアフリー映画会も定期的の実施しております。
- ・「目と手と耳で読書する展示会」では、本日の懇談会にご出席のたんぼぼの皆様の商品も展示させていただきました。
- ・「平和台図書館PRアンケート」では、氷川台福祉園の皆様はじめ近隣の福祉園、福祉作業所、就労支援施設の皆様にご協力いただき、多くの回答を頂くことができました。
- ・「大人が楽しむ手話付きおはなし会」では、本日の懇談会にご出席のねりまおはなしの会の皆様に出演していただきました。参加者からは、20年ぶりにねりまおはなしの会の素話を楽しんだという、印象深い声も頂きました。

■テーマ展示

- ・時事展示「日直へいわんクン」はほぼ毎日テーマを更新しています。
- ・牧野富太郎をテーマにした展示も実施しました。
- ・館外ディスプレイを活用した展示も実施しております。
- ・ファッションや文房具関連の図書資料を、利用促進のため、配架フロアを2階から1階実用書付近に変更しました。
- ・屋外ベンチを設置し、施設の有効活用を図りました。
- ・1階ティーンズコーナーを10代優先席から10代専用席にすることで、青少年の居場所づくり、継続した読書活動支援につなげたいと考えております。

図書館の事業紹介は以上です。

4 懇談

※各団体との連携事業を説明するスライドを見ながら進行する。

図書館 平和台体育館の未利用者アンケート実施に際しては、平和台図書館内でアンケートの配布協力を行いました。

利用者 平和台体育館です。同アンケートは平和台体育館を使っている方だけでなく、使っていない方の意見も聴き取り、興味を持ってもらうために、実施しました。平和台図書館での配布協力に感謝いたします。

図書館 平和台体育館では様々な魅力的なイベントを実施しているのをお見受けしま

す。私事ではありますが、昨日平和台体育館で行われたバリアフリースポーツのイベント「車いすラグビー体験会」に参加させていただきました。日本代表選手が出演し、8歳～80歳までの幅広い参加者層に恵まれ、とても素晴らしいイベントでした。ぜひ平和台図書館でも参考にしたいと考えています。

図書館 錦デイサービスセンターの皆様とは、現時点ではセンター主催イベントの告知チラシの図書館内配布という形で連携しております。

利用者 錦デイサービスセンターです。コロナが5類に移行してしばらく経ちますが、ようやく外に向けて活動ができるようになりました。入所者の方々にとっても図書館は馴染みのある場所です。これからは本を通して、交流の機会を設けたいと考えています。

図書館 例えば団体貸出や、入所されている方々の制作物の（図書館内での）展示などでぜひ連携したいと考えています。ご検討のほどよろしくお願いいたします。

利用者 氷川台福祉園です。今月24日に平和台図書館で物品販売とパネル展示を行う予定です。氷川台福祉園は重度の障害をお持ちの方の中には、医療手当が必要な方も通所しているため、現在も感染予防対策は継続しています。図書館での販売と展示については、一昨年は館内での展示のみ、昨年は館外での販売も行い、今年は館内での販売も行うなど、段階を踏んで実施しています。また現在氷川台福祉園では6つの班に分かれて活動していますが、どの班も本を読む活動を行っています。利用者は本を介して外の世界とつながることができています。人とつながりたい利用者は多いのです。

図書館 今後は福祉施設向けの図書館ツアーも計画していますので、ぜひ参加を検討ください。今後もよろしくお願いいたします。

図書館 スライドの写真は少し古いものですが、都立城北中央公園に図書館職員が出張して紙芝居を行った様子です。また図書館職員が公園内の調整池見学の機会を頂くなど様々な形で連携を図っております。

利用者 都立城北中央公園です。私たちも地域とのつながりをつくり、どう貢献していくかについて考えているところです。今後は練馬区や板橋区の町会などを招いての合同防災訓練実施を計画しています。

利用者 ねりまおはなしの会です。会は40年以上の歴史があり、平和台図書館との関わりも非常に長いものであります。「ベルではじまるおはなし会」は第3水曜日に行っていますが、コロナの影響で会場を2階こどもコーナーから3階会議室へ変更しました。参加者が少し減ってきているかなと感じてはいますが、図書館側がポスターを作成するなど集客の工夫・努力をしてくれています。（配付された）事業報告書に記載があるように、20年以上前に参加した方からご褒美のような言葉を頂くなど、長年活動しているととてもうれしい

出来事もあります。よみきかせという活動はすぐに結果が出るのではなく、継続することが大事であると改めて感じました。

利用者 平和台ブックスタートの会です。今年からメンバーが3人増えて、13人で活動しています。参加者は毎回7～8名です。もう少し増えるようにしたいと思っています。

図書館 練馬区のブックスタート事業20周年を記念して、巡回記念展示を2階通路で実施しました。また令和5年度に子供の読書活動優秀実践団体に対する文部科学大臣表彰を受けるなど、さまざまところで長年のご活躍が実っております。

利用者 布で絵本を作る会たんぼぼです。会のメンバーは高齢で、遠くから参加されている方も多いです。子どもたちが、どんな様子で（私たちの作った）作品に親しんでいるのかわからないので、その様子を知りたいです。現在「ふゆのおたのしみ会」に参加されるお子さんへのプレゼントを制作中です。

図書館 たんぼぼの皆様がいつも楽しそうに活動されている様子は、会議室から聞こえてくる元気な声からも日々感じております。引き続き活動を支援させていただきます。よろしくお願いたします。

図書館 おはなしコーナーでお子様と保護者といっしょに布の絵本に触れて楽しんでいる姿をよく目にします。「ふゆのおたのしみ会」のプレゼントもとても素敵な作品ですので、皆様、懇談会後にぜひご覧になってください。
<第一部終了後、同作品を会場出口に展示して、参加された皆様にご覧になってもらった。>

図書館 ご覧のスライドは、平成30年に近隣の須賀神社にて平和台一丁目町会主催の「ふるさと祭り」に、平和台図書館職員が出張紙芝居で参加した時の写真です。

利用者 平和台一丁目町会です。私は実は比較的最近に町会に加入したのですが、近年は町会と図書館との連携はあまりできていないように感じます。町会でも事業をやっているのですがぜひ連携していきたいのですが…。

さきほど図書館の事業紹介の話を伺いましたが、正直こんなに多くの事業を行っているのか、と驚きました。ちなみに図書館事業は区報やホームページで公開しているのでしょうか。個人的には町会回覧板でたまに図書館事業のチラシを拝見します。以前私も映画会に参加しようと思ったのですが、申込制であることを把握しておらず、参加できませんでした。町会の構成員は高齢者が多いため、ホームページ告知では効果が少ないと思います。紙媒体での配布の方がよいと思います。

また関係という面では、現在は図書館よりも区民館での事例が多いですね。

図書館 ホームページではほぼ全ての事業が把握できます。区報告知に関しては、区報掲載基準と、すぐに定員に達してしまうリスクの観点で、「読書週間記念

事業」など一部の事業以外では、あまり積極的には採用しておりません。回覧板告知は、事業の内容によっては、ご近所の副会長様あてに持参し、配布協力を頂いています。効果的な告知方法については今後も検討させていただきます。

利用者 平和台一丁目町会喜生会です。「ふるさと祭り」は3年ごとに9月に実施しています。来年実施予定ですが、近年のこの暑さもあるので…どうしたものかと悩んでいます。前回の出張紙芝居はとても良い評判であったため、今回も連携したいと考えています。会は高齢化が進んでいるので、実際に活動している人が少なくなってきましたね。坂を上って図書館まで来るのもやっとな…という人も多いです。また会報を発行していますが、身体は動かさなくても、短歌や俳句などで楽しんでもらえれば…という気持ちがあります。図書館で関連の雑誌や本を借りて、活動につなげています。

図書館 図書館まで来るのが困難というお話をお聞きして、図書館側が、皆様がふだん活動されている場所に、例えば区民館などに出向いていくという形も良いのではないかと思います。地域包括支援センター主催の街かどケアカフェ事業では、北町にあるコンビニに図書館職員が出向いて、図書館サービスの説明を行うなどの実績もあります。今後も外出が困難な方たちに向けての効果的な図書館サービスを検討してまいります。

利用者 仲町五丁目町会です。コロナ禍も落ち着き、8月25日・26日に、開進第一小学校で盆踊り大会を実施しました。1日5,000人、2日間で10,000の方が参加されました。屋台ではお菓子やフランクフルトが盛況でした。例年3日間実施していましたが、今年は2日間での実施と判断しました。来年は3日間を予定しています。皆様が町会に入って良かったと思ってもらえるよう、屋台で使える無料交換券を配るなど工夫を凝らしました。

自分は本を書店で購入しています。赤鉛筆で印をつける習慣があるので、図書館利用は少し気が引けます…。ただ今後は図書館利用も検討してみたいです。脳の活性化のためにも町会の方々にも図書館をPRしたいです。

利用者 一般参加です。錚々たる参加者の皆様のお話を聞き、（自身の参加は）ちょっと場違いなのかな、と思いました。館長から直接お誘いを受けて参加しました。図書館は（自宅の）お隣りで、いろいろあった時にすぐに対応してくれていつも助かっています。

図書館 隣接する植栽の剪定などでお邪魔することがありますね。引き続きよろしくお願いたします。

利用者 平和台児童館です。児童館は0～18歳までが対象の施設です。入館者は以前1日に100～110人くらいで、コロナ禍以降70人くらいまで減りました。学童クラブも併設しています。

最近になってようやく、2升ものお米を炊いておにぎりを作るイベントなど飲食のイベントも復活することができました。子どもだけでなく大人も参加できる行事です。

図書館との連携に関しては、以前は学童クラブでの館外活動でラリーポイントという形で連携してまいりましたが、その流れもコロナによりいったん途切れてしまいました。今後は、児童館+体育館+図書館での3館合同ラリーなど積極的に連携していきたいです。

図書館 合同ラリー楽しみですね。ぜひよろしく願いいたします。

利用者 一般参加です。普段利用している図書館で、これだけの方々が活動していると知り、感慨深いです。近隣に引っ越してきて30年ほど経ちましたが、自由な時間が取れるようになったのはここ5～6年のことです。以前から本が無いと暮らせない、という性分で図書館はずっと利用してきました。絵手紙教室に参加するなど図書館事業にはよく参加してきましたが、こんなにも行事があることは知りませんでした。自宅が氷川台福祉園に近く、地域とつながりを持ちたく施設の廃品回収にマンションの人を巻き込んでいっしょに取り組んできたことがあります。しかしコロナでその活動も難しくなりました。その後地域とのつながりを求めて、近隣の町会への加入を試みましたが、定員に達しているという理由で叶いませんでした。個人で地域とつながりたいという人たちは、数多くいると思います。そういった方たちはいったいどうしているのでしょうか。平和台図書館までは20分ほどの距離のため、移動図書館があるとよいと思いますね。

図書館 図書館事業はこれからも実施してまいります。引き続きご参加ください。移動図書館については現状実現が難しい状況ですが、登録制の資料郵送サービスがございます。よろしければご案内いたします。

図書館 ちょうど第一部の終了時間となりました。本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。連携すること自体が目的にならずに、地域の皆様方がそれぞれ抱えている課題の解決に、少しでも図書館が力になれるよう尽力してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

〔第一部終了〕

〔第二部開始〕

■ふるさと紙芝居『火消しいなりさま』の実演および紹介（館長）

図書館 皆様「ふるさと紙芝居」をご存じの方はいらっしゃいますか。

<参加者1名挙手>

図書館 ありがとうございます。「ふるさと紙芝居」は2階のこどもコーナーにございます。お子様連れでない成人・年配の方はなかなかこどもコーナーに足を運ぶ機会が少ないことかと思えます。この作品のような地域の歴史に関するもの以外にも、コーナーには大人向け紙芝居を用意していますので、ぜひ来館した際は、お立ち寄りください。

図書館 『金色夜叉』や『愛染かつら』もございます。

<参加者から歓声>

利用者 そんな紙芝居もあるんですね。知りませんでした…。

■第二部の懇談開始

図書館 それでは第二部の懇談を開始します。皆様が日々図書館を使っていて、こんなサービスがあれば便利だなあというお話をぜひお聞かせください。

利用者 自宅が平和台図書館に近いので、よく利用させてもらっています。本は買うと安心して意外と読まないことが多く、図書館で借りると期限が決まっているので読むことが多いですね。また買ったとしても1回読むくらいで、何度も繰り返し読むというのはまれです。そういう面で図書館は便利で、最近の本を買わずに、図書館を大いに利用させていただいています。

図書館 いつもご利用ありがとうございます。人気のある本は、予約が集中し、お手元にわたるまで大変時間がかかる場合がございます。何十冊と所蔵していてもその状況です。それとは別の楽しみ方で、本の棚をパッと見て、自分が探していた本の周辺にある本が自然に目に入り、読書の幅がひろがるということはたくさんの方がおっしゃっています。ぜひご家族そろってご来館ください。

利用者 そうですね。そこ（1階ロビー）にあるテーマ展示はいいですね。私は来館して漠然と探すより、テーマ展示を見て、その中で興味のわいた本をよく借りていきます。

図書館 図書館で本を借りるという点に関して補足いたします。特に乳児・幼児に対する本をご家庭で揃えるのは難しいと思います。大人の本以上に難しいと思います。ぜひともその際は、ご親族の方がそろって図書館にいらっしゃって本をお借りいただければと思います。またブックスタートでの絵本配付も行っていきますので、ご活用ください。

図書館 一度読んで気に入った作者の本などは、棚を直にご覧になるのもいいのです

が、ぜひカウンターにもお問い合わせください。1冊の本をきっかけに読書はひろがっていきます。棚にある本が全てではありません。他にないかな、と思ったときは、ぜひカウンターにお問い合わせください。他の図書館の所蔵も含めてご案内させていただきます。

利用者 それは、日々すごくありがたいことだと感じています。カウンターに相談に行くと、いろいろ検索してくれて、この図書館にこういう本があります、何冊あるからいずれ回ってきますなど職員の方たちがしっかりと対応してくれています。どの職員も真摯に耳を傾けて相談に乗ってくれます。それがありがたくてここに来ています。

図書館 ありがとうございます。ちなみに皆様の背後にある1階カウンターの右端に相談カウンターがございます。主に読書相談、レファレンスといわれる調べもののお手伝いなどに対応いたします。ぜひお気軽にお声がけください。対応することによって職員のスキルアップにもつながります。

図書館 なんでもご相談ください。具体的に内容が決まっていなくても構いません。棚を見ただけ面白いものが見当たらない、推理小説で何か面白いものはあるかな、など漠然とした内容にも対応いたします。その場合もこちらから決めつけたりはしません。いくつも本を提案して、その中からお選びください、というスタンスで対応します。また生活の中での「あれ、これってどうなんだっけ？」という些細な疑問についてもお気軽に相談ください。私たちは、例えば法律などの各分野の専門家ではないので、これがいいですとは伝えません。こういう本が出ております、これが最新の情報ですなどの形でご提案をさせていただきます。施設の道案内もお気軽にお問合せください。

利用者 この（館内の）検索機のデータは、練馬区のホームページにつながっているのですか。

図書館 練馬区のホームページのシステムとつながっています。

利用者 この検索機から、練馬区のどこの図書館にあるのかを探せるのでしょうか。

図書館 左様です。また練馬区内にない本についても、カウンターにてご要望を承ります。購入か、他の自治体からの借用か、などを検討させていただきます。それでは、せっかくですので、お仕事の都合で第一部に参加できなかった方からもご意見をいただきましょう。

利用者 紙芝居を拝見させてもらいましたが、私は隣の（高齢者施設）アバンセでボランティア受入れの担当をしています。施設にはよみきかせ、紙芝居のボラ

ンティアがいます。図書館でもよみきかせボランティアなどの話を聞いたのですが…定期的にやっているんですね。

図書館 この懇談会に出席されている方々など、多くのボランティアの皆様が、図書館運営を支えてくださっています。

利用者 さきほど紹介のあった『愛染かつら』の紙芝居を以前こちらで借りて、（ボランティアに）施設で演じてもらったことがあります。その後もいろいろな作品を演じてもらいました。他にもいいものがないかな、とボランティアと一緒に（図書館に）探しにきたことがあります。でも見つかりませんでした。もう少し紙芝居のレパートリーを増やしてもらえるとありがたいですね。また私は日頃絵を描いたりしています。練馬区は漫画家もたくさんいらっしゃるので、ぜひ連携して、新しい紙芝居マンガを作ったらいいと思いました。古文書講座は2回参加させていただきました。図書館に来ると、古文書の辞書を使い解説をしたりしています。とても助かっています。文科省のホームページには図書館の地域連携事例が出ています。その報告には、古文書の事例、子どもの教育関連の事例の掲載がありました。御礼かたがたお伝えします。

図書館 ありがとうございます。ちなみにさきほど実演した紙芝居は、平和台図書館でよみきかせボランティアとして活動されている方が制作に携わったものです。よみきかせ実演という形だけでなく、制作物作成にも携わっているボランティア連携事例もあります。

図書館 高齢者向け紙芝居をいろいろとお借り頂いているようで、ありがとうございます。当館に所蔵が無いものも、予約で取寄せることができる場合もございます。一覧の提供が難しく、その都度職員にお問合せいただくのがよいと思います。

図書館 図書館職員が施設に出向いて紙芝居をしてもいいですね。

図書館 浜松市の図書館では、高齢者施設にて、紙芝居ではなく大型絵本を活用している事例があり、好評を博したとのこと。どきどきする楽しい内容の大型絵本は、聞いている方が手をたたいて喜ばれたということもあったそうです。昔話だけでなく、大型絵本の中には新鮮な気持ちで楽しんでもらえるような作品がございます。ぜひご活用ください。

図書館 大型絵本の所蔵リストを用意しています。お帰りの際にカウンターにお立ち寄りください。練馬区内の施設で、複数人に向けて読むなど一定の貸出条件がございますが、ぜひ活用をご検討ください。

- 利用者** 年齢と共に絵本が好きになっていくのですよね。
- 利用者** おもしろいよね。
- 図書館** ちなみにそのときに浜松市で読まれた本は『すてきな三にんぐみ』という外国の絵本で、大変好評だったとのこと。
- 利用者** わたしは練馬区の端に住んでいます。時々板橋区の図書館、豊島区の図書館も利用します。そのときに感じるのは、「練馬区の図書館はソフト面の充実が素晴らしい」ということです。平和台図書館では、いろいろな本の紹介を行う、いろいろな講演会・セミナーを行うなど積極的に運営しているに感じます。わたしも何度も参加しています。他の区の図書館は、そこまで積極性は感じないので、その点でも練馬区の図書館はすごいな、と思っております。半面、「ハード面」で言うと、設備や本の冊数の面では、板橋区や豊島区の方が少し進んでいるな、と感じます。端的な例でいうと、中央図書館はそれぞれ素晴らしいです。板橋区は最近できました、豊島区も比較的新しい。ここ（練馬区）の光が丘図書館は、ちょっと古びてきたかな、と思います。そろそろ新しい図書館の建設はないのかな、と思っています。新刊書でみなさんが借りたいと思う本は、練馬区ですと予約500件、600件はざらで、「これはしばらく借りられないな」と思うことがあります。板橋区・豊島区はみなさんあまり本を借りようとしらないのか、そこまでではないです。そういう点では、向こうの方のほうが恵まれているかな、と感じます。まあ難しいですよ。改めて練馬区の方は本が好きなんだな、と感じています。
- 利用者** 上板橋にできた板橋区立中央図書館は、全て機械化されていて、図書館の職員とふれあう機会というのはほとんどないですね。あれはいかななものかなと思います。まあ合理的なのかもしれないけど…。どちらかという練馬区の図書館はアットホームですよ。
- 図書館** まさに予約数と所蔵数の関係については、以前実施した練馬区立図書館のアンケート回答という展示企画にて、興味深い内容のパネルがあったことを思い出しましたので、担当者から説明いたします。
- 図書館** 練馬区では予約件数1000件に至る資料もございます。同一資料の近隣区での予約件数は600や800のレベルでした。調べた結果、やはり練馬区の予約件数が圧倒的に多かったですね。所蔵冊数も増やしていますが、それでも限界があります。公共図書館としての蔵書構成を考えると、ベストセラーばかり所蔵するわけにはいかず…。すぐに資料を提供できないのは大変心苦しいのですが、なにとぞご理解・ご容赦ねがいます。

図書館 私も何度か板橋区立中央図書館に足を運びましたが、確かに施設・ハード面での差を大きく感じました。しかし与えられたこの環境下で最善の工夫をしていくしかないかとも思っています。ちなみに板橋区立中央図書館で良かった、と感じたのは、建物が上の階層にいくほど静かになっていくよう設計されている点です。それに合わせて照明の照度も控えめにするなど工夫が施されていました。例えばガラス張りの別室で静かな環境で読書を楽しむ空間と、現在皆様がいらっしゃるこのロビーのようにある程度の会話を許容し、交流スペースとしての機能を持たせたい場所と、施設としてのすみ分けが上手くなされているなど感じました。そのような施設活用を平和台図書館でも実現したいと考えたこともあり、今回の懇談会（の第二部）の会場を1階ロビーで実施することとしました。またこちらのパネル展示（ロビー活用の事例報告）にありますように、過去にも展示やコンサートなどで1階ロビーを活用しています。今後もいま有る施設をいかに有効に活用できるかを常に考えて運営してまいります。

利用者 映画の上映会をちょっと増やしてもらいたいですね。特に年配の方が多く来館する施設なので、昔の古い映画を皆様観たがっているのではないかなと思います。（実施は）年に数回ですね。

図書館 左様ですね。新しい作品と古い作品についてはバランスをとって上映しております。

図書館 実施回数増について検討いたします。やはり古い映画がお好みなんですね。最近の作品である『そして父になる』を以前上映しましたが、こちらの予想に反して参加者数が伸びなかったですね。対して、小津安二郎監督の『長屋紳士録』は、とても多くの参加者に恵まれました。次回上映の際にも、古い作品も選択肢に入れつつ上映を検討してまいります。

図書館 『そして父になる』の上映は、バリアフリー映画会での上映ではなく、上映許諾を得たDVDソフトを図書館が自前で用意し実施したものです。そのような気軽に参加できる小規模な上映会も引き続き実施してまいります。

図書館 （上映許諾済みDVDソフトは）最近の作品も多いのですが、昔の名作も揃えておりますので、上映作品の選択に留意したいと思います。

図書館 ちなみに皆様が映画会に参加するとしたら、どのような曜日・時間帯が望ましいのでしょうか。

図書館 （事業実施自体は）土日実施が多いのですが…。平日のお昼でも参加したい

…という方はいらっしゃいますか。

<参加者1名挙手>

ありがとうございます。

図書館 図書館からお願いします。図書館に小学生以下の子どもが来館する場合、特に未就学児であれば多くの場合保護者がいっしょに来館するというケースが多いと思います。ぜひお子様を連れて図書館に来てほしいと思います。さきほども話しましたが、ご家庭で子どもむけの本を大量に購入するのは難しいと思います。図書館には大量な本を用意しております。やはり小学生以下のお子さんが本を読む習慣を身につけていないと、その先のひろがり難しい場合があると思います。本に触れる機会のひとつとして、図書館・こどもコーナーに来ていただき、たくさん本に触れていただければと思います。その際に、お子様が読むのはもちろん、大人が読んでいる姿を見せるのは非常に重要であります。子どもの年代に関係なく、大人が本を読む姿をみせるのは非常に重要だと思われまます。ぜひその機会を増やしていただければと思います。そこで質問ですが、ご家庭でよみきかせを行っている、行っていた、行う予定である、という方はいらっしゃいますか。

<複数の参加者が挙手>

その時のご経験をお聞かせねがいますでしょうか。

利用者 夜寝る前に孫によくよみきかせをしていました。どっちかという私の方が先に眠ってしまって、孫の方がちゃんと心得ていて「さっき同じところを読んでいた」と言われたり…。不思議なことに同じようにしていても、本当に本が好きになる子と、そうでない子がいるんだな、と子育て・孫育てで思いました。何冊もいっぺんに平行して読んでいる子もいれば、「本なんてうーん」という子もいます。時期もあるのでしょうかね。私自身は小さい頃はあまり好きでなかったけど、ある程度歳がいったから読みたくなったりしました。読売新聞の本の紹介記事を読んでいます。児童書だと比較的早く借りられるので、借りて読んでみると、深い内容のものもあり、はたして子どもが読んでわかるのかな、というものまであります。ジャンル関係なく、児童書も一般書も関係なく、本は読んでいいんだな、というのをこの歳になって感じます。

利用者 板橋区立中央図書館では児童書をよく読みます。大人の立場で読んでいるからなのか、有名な作家の児童書でも、理解がむずかしいものもありますね。

利用者 大人が読むゆえに難しいのかもしれないね。子どもであればあまり難しく考えずにスムーズに読めるのかな、と思うときもあります。

利用者 ふだん練馬図書館を利用しています。一時期子どもが小学校に行きにくい時

期がありました。（子どもも私も）ほとんど家に居るような時期に、子どもが図書館でたくさん本を借りて来て、家でたくさん本を読みました。興味のある分野の児童書はあらかじめ読んでしまいました。ティーンズ向けの本も読んでしまいました。いまは不登校のお子さんも多いと思いますが、そういった子どもたちも図書館につなげることによって、学校に行かなくても学べることはたくさんあると思うし、そこからひろがって、学習にも、自己肯定感にもつながることがあるな、と思いました。いま子どもは普通に学校に行っているのですが、本当に苦しい時期にたくさん本に触れて、本が好きになったし、知識を得ることで自信にもつながったと思います。図書館には本当にお世話になりました。いま様々な生き方がある中で、地域の中の図書館って、いろんな意味で、いろんな分野に関わってくる、生涯を通して関わってくる場所であると思います。いま居場所の少ない子どもたち、本を読まない子どもたちに対して、本に触れる何かきっかけになるようなものがあるといいと思います。子どもたちにとって、図書館はまだ敷居が高い場所と認識されているように感じます。

図書館 ありがとうございます。このロビーの隣のティーンズコーナーは、少ない席数ではありますが、10代青少年の居場所としても機能してほしい、と願って設置しております。またコーナーの展示が自然に目に入ることによって、本に触れるきっかけをつくれるよう担当者は励んでおります。テーマ展示以外にも、子どもが本に触れるきっかけづくりにつながる取組を検討中です。また平和台図書館はかつて1階フロアに児童書のコーナーがありました。現在は2階に独立したコーナーを設けています。これまでのお話を伺って、大人が絵本に触れる機会を設けるという観点では、板橋区立中央図書館のように1階児童書コーナーの方がよいのかな、と感じたり…、2階・1階それぞれメリット・デメリットがあるな、と感じた次第です。

利用者 大人が一人で入るのには少し入りにくいよね…。

図書館 そうですね。子どもは楽しそうに2階にあがっていきますが、場所を認識しづらいということと、大人が一人で入るには少し勇気が要るのかな、とは感じます。

利用者 以前「図書館探検ツアー」に参加しました。それまでは2階は全然見なかったのですが、絵本とか外国の本とかいろいろあって…。いろいろな本があるんだな、というのを感じました。やはり大人は2階の存在をあまり知らないですね。

図書館 こちらが伝えきれてないのですね。時間が近づいてきました。他のご意見はございますか。

利用者 (図書館運営として) 0才から100歳まですべての年齢層に焦点を合わせよう
とすると大変なのかもしれないですね。

利用者 歳をとり、目の衰えでだんだん読むのが大変になってくると、CDで落語などを
聴けるというは助かっています。CDを増やしてもらえるとありがたいです。

図書館 朗読CDについては毎年受入れするよう努めていますが、一般で売っているもの
が少ないです。埼玉福社会という専門機関が作成するものを受入れしよう
としても、ある程度の時間を要します。そして取扱点数もそこまで豊富では
ありません。なかなか本のように急激に所蔵数が増えたりはしませんが、少
しずつ増やしていけるよう努めてまいります。もちろん平和台図書館に所蔵
が無いCDも、練馬区の他の図書館から取寄せられるので、カウンターにご相談
ください。

図書館 CDに限らずの話ですが、予約・貸出が多いと棚に出るのに時間を要するため、
(1階ロビー等に常設の)新着リスト以外の形でも、書架自体に「おすすめ
の新刊(新着)資料の案内」を掲示してもいいのかな、と個人的には思っ
ています。

図書館 久しぶりに図書館に来た方が本棚を見たら、図書館って古い本しかないと感
じる方が多くいらっしゃるようです。新しいもの・話題のものを借りに来た
時、棚に「今週こんな本が入りましたよ」という紹介があれば、そういった
ことを避けられるのではないかと考えております。新刊棚をご存じでなく
ても、特定の棚にて直接新刊情報が手に入れば、より便利なのではないかと思
っておりますが、同様に感じている方はいらっしゃいますか？

図書館 (質問を整理して) 図書館に来てもなかなか新しいものが借りられないでは
ないか、という経験をお持ちの方はいらっしゃいますか。

<複数の参加者がうなづく>

図書館 あたらしく入った本をどういったものがあるのかをどこで探せばいいのか、
と迷われたことがある方は…？

<複数の参加者がうなづく>

図書館 実は検索機で新着資料情報もご覧になれます。

利用者 あれはちょっと順番待ちの時間が長いと…。

図書館 左様でしたか。そういう時はぜひカウンターにいらっしゃってください。職

員がお手伝いします。また新刊棚には（紙ベースの）新着リストも用意しております。多くの人に見てもらえるようにより目立つように改善を図る予定です。

図書館 こどもコーナーやティーンズコーナーにも新着リスト・新刊コーナーがございます。

利用者 読書会は予定していますか。

図書館 以前は（行事として）実施していましたが、現在は実施していません。実施を検討してまいります。

図書館 読書会にはいろいろな形の読書会があります。例えば（他館の例として）サークルが行う時代小説だけを読む読書会など…多種多様です。皆様の想いと図書館がつながることは素晴らしいことだと思いますので、「こんなもの（読書会）があったらいいな」という想いをぜひ図書館職員にお聞かせください。

5 平和台図書館長挨拶

図書館 それではお時間となりました。第一部、第二部と連続して参加された方も多くいらっしゃいますね。長い時間ご出席いただき本当にありがとうございます。頂いた意見は図書館運営に活かしていけるよう運営してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

〔第二部終了〕